

筑波大学アート・コレクション 石井コレクション

シユンポシオン

美をめぐる饗宴

Essays on the Ishii Collection, University of Tsukuba Art Collection

五十殿 利治 監修
寺門 臨太郎 責任編集



筑波大学アート・コレクションの核をなす「石井コレクション」。そのなかから選んだ作家・作品について、国内外の第一線の研究者が美術史、版画制作、保存・修復の立場で論じたアンソロジー。収録作家は、藤田嗣治、国吉康雄、三岸好太郎、瑛九、桂ゆき、福島秀子、池田龍雄。

■ 収録内容 ■

- 石井コレクション——筑波大学アート・コレクションの中核
- 第1部 藤田嗣治（一八八六～一九六八）
一九二〇年代の人物表現について——古典古代にならって
藤田嗣治画業における石井コレクション作品の位置づけ
藤田嗣治《靴を履き坐せる裸婦》調査報告
藤田嗣治《靴を履き坐せる裸婦》試料片調査結果
- 第2部 国吉康雄（一八八九～一九五三）
《鯨に驚く姉妹》
——アメリカでの美の鑑定士としての国吉康雄の選択
国吉康雄《鯨に驚く姉妹》と「海辺のヴィーナス」
国吉康雄の「牛」をめぐる
- 第3部 三岸好太郎（一九〇三～一九三四）
三岸好太郎《北海道風景（大通公園）》の基礎的調査
一九二〇年代から三〇年代の札幌美術瞥見
三岸好太郎と札幌
- 第4部 瑛九（一九〇一～一九六〇）
天と地をつなぐ光——石井コレクションの瑛九作品について
作品《街》に見る瑛九のリトグラフ制作プロセス
瑛九銅版画の制作工程と刷りについて
- 第5部 桂ゆき（一九一三～一九九一）
桂ゆきの虎と狐をめぐる
- 第6部 福島秀子（一九二七～一九九七）
福島秀子の一九五〇年代の創作活動について
——絵画、詩、オートスライド
- 第7部 池田龍雄（一九二八～二〇二〇）
池田龍雄《むれ》（「禽獣記」シリーズ）と
一九五〇年代の社会と美術をめぐる
社会と芸術——池田龍雄と岡本太郎の一九五〇年代

■ 執筆者 ■（掲載順）

村田 宏	林 洋子	渡邊 郁夫
宮田 順一	バート・ウィンザー	タマキ
セシル・ワイティング	五十殿利治	
寺門臨太郎	地家 光二	苦名 直子
大谷 省吾	城山 萌々	田島 直樹
関 直子	西澤 晴美	春原 史寛
佐藤 玲子		

定価 5,940円(税込)
A5判並製 縦組 436頁
ISBN978-4-904074-62-6 C1070

筑波大学の知の発信 | 筑波大学出版会

他